

チュートリアル（精神医学分野）

沼田 周助

ここで紹介された資料は**蔵本 2 階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

（同じ本が 3 冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください）

チュートリアル全般に関する参考図書は、「系統別病態診断・臨床実習入門（全般）」の授業サポートナビを参考にしてください。

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

- **自殺で遺された人たち（サバイバー）のサポートガイド：苦しみを分かち合う癒やしの方法 / アン・スモーリン、ジョン・ガイナン 著；柳沢圭子 訳 明石書店 2007**
→ サバイバー（自殺で大切な誰かを喪った人）とどう関わりますか？
【368. 3||Sm】
- **ぼくらのアルコール診療：シチュエーション別。困ったときの対処法 / 吉本尚 [ほか] 編 南山堂 2015**
→ 関わりが難しいことが多い、アルコール関連の患者さんの対応が分かります。
【493. 156||Bo】
- **現代臨床精神医学 改訂第 12 版 / 大熊輝雄原著 金原出版 2013**
→ 初版以来 30 年も続く本です。大熊先生 1 人で執筆されているのが特徴です。
【493. 7||Ok】
- **精神科研修ノート 改訂第 3 版（研修ノートシリーズ） / 笠井清登 [ほか] 編集 診断と治療社 2024**
→ より実践的な本です。クリクラ前、クリクラ中、研修医にオススメ。
【493. 7||Se】
- **精神医学ハンドブック：医学・保健・福祉の基礎知識 第 7 版 / 山下格 著 日本評論社 2010**
→ 精神科の疾患を一通り知るのに良い、読み物にできる本です。
【493. 7||Ya】
【電子書籍 <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000040874>】
- **精神症候学 第 2 版 / 濱田秀伯 著 弘文堂 2009**
→ 精神科の症状の言葉の定義が分かります。
【493. 72||Ha】
- **精神療法の基本：支持から認知行動療法まで / 堀越勝、野村俊明 著 医学書院 2012**
→ 薬物療法だけではない精神科も知って下さい。
【493. 72||Ho】
- **精神科における予診・初診・初期治療 / 笠原嘉 著 星和書店 2007**
→ 初診患者への接し方、尋ねるべき事が丁寧に書かれています。
【493. 72||Ka】

□ はじめての認知療法 / 大野裕著 講談社 2011

→ 自分自身にも役立ちます。

【493. 72||On】

□ よくわかる精神科治療薬の考え方、使い方 4版 / 大森哲郎 編著 中外医学社 2023

→ 徳島大学精神科で分担して作った本です。

【493. 72||Yo】

□ てんかん学ハンドブック 第4版 / 兼本浩祐 著 医学書院 2018

→ てんかんを専門とする精神科の先生が書いた本です。

【493. 74||Ka】

★ 蔵本2階生命科学閲覧室にもあります

□ 子どもの心の処方箋ガイド : 診察の仕方/診断評価/治療支援 / 齊藤万比古 総編集 ;
本間博彰、松本英夫、宮本信也 編集 中山書店 2014

→ 子ども特有の疾患や対応について、コンパクトにまとめられています。

【493. 937||Ko】

□ 自傷・自殺する子どもたち（子どものこころの発達を知るシリーズ） / 松本俊彦 著 合同出版
2014

→ 自傷の背景と対応について少し、分かるようになる本です。

【493. 937||Ma】

□ 子どもの精神医学ハンドブック 第3版 / 水田一郎 補訂 清水将之 著 日本評論社 2021

→ 精神医学ハンドブックの子供バージョンです。

【493. 937||Sh】
